



まち
ニライの都市をめざす

議会だより

Chatan 冬号
No. 98
Town Assembly Newsletter
2019年12月定例会
令和2年2月10日発行



議会 HP は
コチラから
Check!

CONTENTS

- 議決結果一覧 ～議員の意思表示を確認しよう～ P2
- 補正予算、抗議決議・意見書 P3
- 4つの指定管理者が決定！ P4
- 6つの工事請負契約！ P5
- 委員会の県外視察報告 P6
- 一般質問13人が登場！ ～住民の声を町政へ～ P7～19
- PICK UP 「白比川の泥濘」【県道24号線バイパスの進捗】 P20～21
- 読者からの声 裏表紙

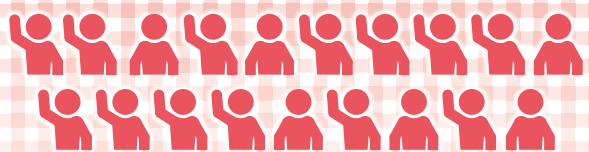
臨時会・定例会 議決結果賛否一覧表

議案	議決結果	議席																		
		氏名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
第492回 北谷町議会臨時会 (令和元年11月1日「金」)																				
後を絶たない米軍人による道路交通法違反事件に対する抗議決議・意見書	原案可決	公	○	○	○	公	○	欠	○	公	欠	産	○	○	○	○	○	○	○	議
米軍嘉手納基地への軍用外来機の飛来及び両側滑走路の運用開始に伴う騒音被害に対する抗議決議・意見書	原案可決	公	○	○	○	公	○	欠	○	公	欠	産	○	○	○	○	○	○	○	議
MC-130J特殊作戦機からの部品落下事故に対する抗議決議・意見書	原案可決	公	○	○	○	公	○	欠	○	公	○	産	○	○	○	○	○	○	○	議
令和元年度桑江伊平地区3号街区公園整備工事請負契約について	可決	公	○	○	○	公	○	欠	○	公	○	産	○	○	○	○	○	○	○	議
令和元年度奈留川排水路POL部分改修工事請負契約について	可決	公	○	○	○	公	○	欠	○	公	○	産	○	○	○	○	○	○	○	議
文化係事務室建築工事請負契約について	可決	公	○	○	○	公	○	欠	○	公	○	産	○	欠	○	○	○	○	○	議
令和元年度防災拠点アクセス道路整備工事請負契約について	可決	公	○	○	○	公	○	欠	○	公	○	産	○	欠	○	○	○	○	○	議
砂辺馬場公園遊具改修工事請負契約について	可決	公	○	○	○	公	○	欠	○	公	○	産	○	欠	○	○	○	○	○	議
第493回 北谷町議会定例会 (令和元年12月10日「火」～12月19日「木」)																				
米軍嘉手納基地でのパラシュート降下訓練に対する抗議決議・意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	産	○	○	○	○	○	○	○	議
成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	産	○	○	○	○	○	○	○	議
北谷町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	産	○	○	○	○	○	○	○	議
令和元年度一般会計補正予算(第3号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	産	○	○	○	○	○	○	○	議
令和元年度北谷町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	産	○	○	○	○	○	○	○	議
北谷公園A地区(水泳プール、サンセットビーチ等)の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	産	○	○	○	○	○	○	○	議
北谷公園B地区(陸上競技場 外6施設)の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	産	○	○	○	○	○	○	○	議
安良波公園 外29公園の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	産	○	○	○	○	○	○	○	議
北谷町営体育施設(桑江総合運動場及び宮城屋外運動場)の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	産	○	○	○	○	○	○	○	議
人権擁護委員候補者の推薦について(2件)	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	産	○	○	○	○	○	○	○	議
嘉手納基地沖上空における軍用機の接触事故に対する抗議決議・意見書	原案可決	○	○	×	○	○	欠	○	○	○	欠	産	○	○	○	○	○	○	○	議
米海兵隊員による住居侵入、建造物損壊被疑事件に対する抗議決議・意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	産	○	○	○	○	○	○	議
 県道24号線バイパス早期整備に関する意見書 P21	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	産	○	○	○	○	○	○	○	議
伊礼原遺跡整備工事(低湿地区の一部及び砂丘区)請負契約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	産	○	○	○	○	○	○	○	議
閉会中の継続審査・継続調査・議員派遣の件																				
継続審査	公営住宅の入居に保証人を不要とする条例改正を求める陳情書【経済工務常任委員会】 若年がん患者の在宅療養支援を求める要請書【文教厚生常任委員会】																			
継続調査	安全・安心なまちづくり推進対策について【総務財政常任委員会】																			
議員派遣の件	沖縄県町村議会議長会主催「町村議会広報研修会」令和2年1月29日(水) 沖縄県町村議会議長会主催「町村議会議員・事務局職員研修会」令和2年2月20日(木)																			
<p>議案賛成者は(○)とし、反対者は(×)とします。退席の意思を表明した退席者は(退)、公務の欠席者は(公)、議場に不在は(-)、疾病の欠席者は(病)、配偶者の出産補助の欠席者は(配)、出産のための欠席者は(産)、所用の欠席者は(欠)としています。法律により、採決に加わらない議案については(除)としています。議長は(議)としています。議長に事故等がある場合は、副議長が議長の職務を行う。副議長は(副)としています。</p> <p>議長の場合、過半数議決については、議決に加わる権利(表決権)はなく、可否同数の場合に決定する権利(裁決権)があります。特別多数決で法定されたものは議長にも表決権があります。</p>																				

12月定例会では19人中13人が登壇しました(P7~19)

議員が聞いた！今とこれから

一般質問



町の様々な課題等について、議員が提言も含めて町に考えを聞く「一般質問」。
各議員それぞれの切り口で町政を問います。「議会の華」ともいわれる日程です。
是非議場で傍聴してみたいかがでしょうか。

令和元年度 補正予算

北谷町一般会計補正予算（第3号）

補正額 …… 2億3,424万円1千円増 歳入歳出予算総額 …… 181億9,707万8千円

主な歳入補正

- 町税 …… 9,834万7千円増 ・主に土地の負担調整措置により税額上昇による固定資産税
現年課税分土地 …… 8,011万9千円増
- 国庫支出金 …… 1,516万7千円増 ・障害児施設措置費（給付費等）国庫支出金 …… 1,975万3千円増
子育てのための施設等利用給付国庫負担金 …… 283万2千円減
- 県支出金 …… 3,255万8千円増 ・障害者自立支援給付費負担金 …… 987万6千円増
沖縄振興特別推進市町村交付金 …… 2,500万円増
（西海岸歩行者ネットワーク整備事業補助金決定によるもの）

主な歳出補正

- 民生費 …… 1億320万6千円増 ・国民健康保険特別会計への拠出金 …… 2,401万3千円増
障害者福祉費 …… 9,925万6千円増
（主に前年度事業実績に伴う国及び県負担金精算による自立支援介護給付・訓練等給付事業費の増）
- 諸支出金 …… 9,244万8千円増 ・財政調整基金積立金 …… 9,067万9千円増
（主に歳入歳出調整額を基金に積み立てるため財政調整基金積立金を増額補正）

北谷町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

補正額 …… 3億6,178万6千円増 歳入歳出予算総額 …… 39億3,952万4千円

主な歳入補正

- 保険給付費等交付金 …… 3億3,143万1千円増（主な要因は、療養給付費等の支出見込増）

主な歳出補正

- 保険給付費 ・療養諸費 …… 2億6,523万1千円増（今年度の療養費支出見込みによる増額）
・高額療養費 …… 6,620万円増（今年度の高額療養費の支出見込みによる増額）

抗議決議・意見書

米軍嘉手納基地への軍用外来機の飛来及び
南側滑走路の運用開始に伴う騒音被害

後を絶たない
米軍人による
道路交通法違反

米軍嘉手納基地での
パラシュート降下訓練

嘉手納基地沖上空における
軍用機の接触事故

MC-130J特殊
作戦機からの
部品落下事故

米海兵隊員による住居侵入、
建造物損壊被疑事件

県道24号線バイパス
早期整備に関する意見書

指定管理者の指定について



～町民にとってより素敵なサービスになりますように～

北谷公園 B 地区

(陸上競技場、外6施設)

5
年間

申請件数
3者



指定管理者 一般財団法人北谷地域振興センター

指定管理料 令和2年～6年度 2億4,750万円

北谷公園 A 地区

(水泳プール、サンセットビーチ等)

5
年間

申請件数
1者



指定管理者 株式会社共立メンテナンス

令和2年度 4,580万2,000円

指定管理料 令和3年度 4,501万9,000円

令和4年～6年度 1億3,357万7,000円

安良波公園、外29公園

5
年間

申請件数
1者



指定管理者 一般財団法人北谷地域振興センター

指定管理料 令和2年～6年度 7億1,500万円

北谷町営体育施設

(桑江総合運動場及び宮城屋外運動場)

5
年間

申請件数
1者



指定管理者 一般財団法人北谷地域振興センター

指定管理料 令和2年～6年度 3,750万円

議会のcheck!

行政に対し文教厚生常任委員会から北谷町営体育施設審査に対して意見が出された

「町民に対し選定過程の公平性を明らかに」「審査委員の主観になることを危惧」

指定管理者審査基準及び採点方法について、採点表と明記されているが、実際には点数をつける審査となっておらず、『優・良・可』のみの記述式になっている。また、不可が無い。選定基準が不明で、具体的かつ最終的な根拠がないため、審査委員のおのおの主観になることが危惧される。行政は町民に対して、選定過程の公平性、公正性を明らかにする必要があるため、その説明責任を果たせるよう、点数制にするなど数値化し、最低基準等を設け、応募が1団体のみだった場合でも、適切な判断結果が出せる選定基準を作成すること。

工事請負契約

可決

文化係事務室建築



三善建設株式会社

代表取締役：宮里 佳斉

工事期間：令和1年11月1日～令和2年5月29日

請負額：1億5,400万円

桑江伊平地区3号街区公園整備



有限会社北原土木

代表取締役：喜如嘉 朝和

工事期間：令和1年11月1日～令和2年3月18日

請負額：1億150万8,000円

奈留川排水路POL部分改修



旭建設株式会社

代表取締役：翁長 淳

工事期間：令和1年11月1日～令和2年7月31日

請負額：1億703万円

砂辺馬場公園遊具改修



旭建設株式会社

代表取締役：翁長 淳

工事期間：令和1年11月1日～令和2年2月28日

請負額：7,385万9,500円

伊礼原遺跡整備



有限会社真栄工業

代表取締役：真栄城 兼宜

工事期間：令和1年12月19日～令和2年3月27日

請負額：6,996万円

防災拠点アクセス道路整備



崎原土建株式会社

代表取締役：吉味 正男

工事期間：令和1年11月1日～令和2年3月13日

請負額：5,024万8,000円

豆知識

請負契約の工事について…

5,000万円以上の予定価格は議会の議決が必要である。

5,000万円未満の場合は町長の権限で議決は必要ない。

〔北谷町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条〕

委員会報告

県外視察研修

視察先：岩手県遠野市
期 間：令和元年10月16日～10月18日
目 的：「子育て世代包括支援体制」の先進地である岩手県遠野市を視察!!

【よりよいサービスになるよう
認識を深め、行政へ提言！】



先進地、通称「ねっと・ゆりかご」のようなサービスが開始できるよう視察

「子育て世代包括支援体制」の先進地である、遠野市の通称「ねっと・ゆりかご」を視察した。本町において4月からスタートする包括支援センターへの提言を行うために行政視察を行った。主に、「産前・産後サポート事業」、「産後ケア事業」を行い、妊産婦に対し、きめ細やかな対応や「関係機関との協議、情報交換」を行い相互理解と連携を深めていた。本町においても、妊産婦との信頼関係をどう構築して行くかがポイントとなる。引き続き県内でも行政視察を行い、行政に対し提言をしていきたい。



文教厚生常任委員会

県外視察研修

視察先：東京都及び埼玉県
期 間：令和元年7月9日～7月11日
目 的：議会広報編集技術の向上と充実・発展に資するため議会広報クリニック及び先進地を視察!!

【QRコードの活用など手に取りやすい
広報誌を目指すことを決意】



みよしまち
埼玉県三芳町議会行政視察

「全国町村議会広報クリニック」及び埼玉県三芳町議会の「議会広報誌の編集等について」行政視察を行った。クリニックにおいては、本町の議会だよりへの様々な指摘があった。まずは広報委員として、前代の委員会から引き継いだ編集方針を見直し、今回指摘を受けた所をしっかりと改善したい。また、本町の議会広報誌の課題である一般質問の編集について、三芳町が行っているQRコードを活用し、簡素化しながらも、全編を見ることができるようは大変参考になった。本町でもその手法を導入できるよう取り組んでいきたい。



議会広報クリニックの様子

議会広報調査特別委員会



ともし かつら 友利 勉 議員

一般質問 ずばり、町政を問う!!

Q 浜川小学校駐車場の照明設備設置と運動場の整備状況は

A 野外照明は、12月16日完了予定。運動場は、現地調査し引き続き対応する。

道路行政と安全対策を問う

問 町道美浜14号線拡幅工事の進捗状況は

答 平成29年度に実施設計を発注。令和2年度には桑江伊平土地区画整理地内の保留地購入及び拡幅工事を予定。

問 町道安良波線、桑江浜川線の街路灯、青色防犯灯の取替え状況は

答 街路灯26基が点灯していないことを確認。部品調達待ちを除き全て修繕済み。青色防犯灯は令和2年3月中に取替工事を予定。



町民が安全に歩ける道路に

問 国道58号拡幅工事の空き地における深夜のスケートボード騒音苦情への対応・対策は

答 「不法占用物件の撤去」や「迷惑又は危険行為等を禁止する看板の設置」など、管理者である南部国道事務所へ要請済み。沖縄警察署へ巡回パトロールにおいて注視するよう要請済み。



不法占用物が撤去された空地

み。県全域の信号機設置要請を危険個所上位から順に設置予定。同交差点は上位に位置し調整中。

問 県道24号線バイパス工事の進捗と供用開始時期を伺う

答 今年度事業は、ポリテクセンター前の副道整備を予定。道路詳細設計、橋梁予備設計は実施できず。次年度は、本線と副道の一部仮設道路整備と道路詳細設計及び橋梁予備設計を予定。供用開始時期は令和12年度を予定。今後も県道24号線バイパス事業の進展に向け強力に働きかける。

防災・減災対策について

問 国登録有形文化財「北谷町うちなあ家」や各種文化財の保管状況、施設の防火対策、災害への備えは

答 民間警備会社へ機械警備業務を委託。防犯カメラの設置、建築基準法で定められている火災報知器、消火器を備え、防火及び災害対策を行っている。「北谷町うちなあ家」は消火栓も備え対応。

問 11月22日の白比川氾濫による浸水被害状況と対応、今後の対策を伺う

答 浸水被害状況は、床上浸水4件、床下浸水13件、車両の故障12台。現場を確認し11月29日に沖縄県中部土木事務所へ要請済み。県は緊急な対策措置として白比川の土砂堆積及び川沿いの高木の除去並びに転落防止のフェンスの再構築を早急に対応すると回答。

問 学校における「危機管理マニュアル」作成状況と地震、津波発生時の避難場所指定、避難訓練実施状況を伺う

答 各小中学校作成済み。災害内容に応じた避難経路、避難方法、避難時のマナー等、避難訓練を実施し、学習・実践を行っている。

その他、次の質問をしました。

- ・公園、交流広場等の利活用について
- ・学校施設の整備について

一般質問

一般質問の機能は大きく2つあります。「政策提案機能」：政策の改善や廃止を提起する機能。

／「監査機能」：町の予算執行などが適切かチェックする機能。



たまなほ ひでこ
玉那覇 淑子 議員

一般質問

北谷町議会では、議員は年4回の定例会で一般質問することができます。

Q 有機フッ素化合物PFASについて、担当課及び職員の学習会や汚染についての課題調査は

A 県企業局から平成28年に2回、平成29年に1回、平成30年に2回、令和元年に4回、説明を受けている。

有機フッ素化合物PFAS
水道水汚染問題を問う

問 PFASが飲み水や水道水に含まれてきた経緯は

答 米軍基地への立入調査が認められていないため当該水源にどのような形でPFASが混入しているのか特定されていない。

問 他府県との健康環境による疾病の比較があるか

答 入院・外来ともに全国と同様な疾病状況。平成7年頃の疾病状況は統計資料がない。

問 日本・米国でのPFAS汚染問題の国会での取り扱い
答 初めて取り上げられた2016年（平成28年）第190回通常国会衆議院予算委員会にて、人や動植物が摂取した場合の影響、水道水の規制値の状況、基地の立入調査及び米軍に対する適切な対応、日米合同委員会の対応について等質疑。参議院外交防衛委員会等の委員会でも同様な質疑があった。

有機フッ素化合物 (PFOS, PFOA, PFHxS) の検査結果について
更新日: 2019年8月20日

徳川・ホースガの水質検査について

PFOSとPFOAの合計値

採取日	7/17	6/21	7/29	7/29	7/29	7/29	7/29	7/29
場所	徳川	ホースガ	比嘉川取水ポンプ場	長田川取水ポンプ場	高宇納井戸集合	大工廻川	北谷浄水場原水	北谷浄水場浄水
合計値	14	23.7	152	36	57	443	17	22

採取日が7月29日になっているものは、[環境省企業局のホームページ（外部サイト）](#)を参照しています。
※PFOSとPFOAについては、日本の水道水における基準値はないが、アメリカ環境保護庁がPFOSとPFOAの合計値を生涯健康勧告値70ng/Lとして設定している。

PFHxSの値

採取日	7/17	—	7/29	7/29	7/29	7/29	7/29	
場所	徳川	ホースガ	比嘉川取水ポンプ場	長田川取水ポンプ場	高宇納井戸集合	大工廻川	北谷浄水場原水	北谷浄水場浄水
合計値	18	—	51	13	20	140	6	9

採取日が7月29日になっているものは、[環境省企業局のホームページ（外部サイト）](#)を参照しています。
ホースガについては、PFHxSの検査は今回行っておりません。
※PFHxSについては、日本の水道水における基準値はなく、アメリカ環境保護庁においても勧告値が設定されていません。

北谷町ホームページに徳川・ホースガのPFOS等、検査結果を公表

問 町内の河川の調査を行うことを表明し、議会でも基地内立入調査を求め全会一致で決議したが今後の本町の取組の方向性は

答 独自で徳川とホースガの水質調査をし、結果を公表。関係機関へ要請を行うなど、鋭意取り組んできた。引き続き庁内関係課や県企業局並びに関係市町村と連携を図り、適切に対応する。

幼児教育と保育の無償化について

問 公立保育所・幼稚園、認可保育園の定数と定員割れ状況と理由を伺う

答 令和元年12月1日時点における認可保育施設の利用定員は1千80人。定員割れは0歳児30人、1歳児12人、4〜5歳児15人。定員割れの主な理由は、0歳児及び1歳児は保育士不足によるもの。4〜5

歳児は年度途中の申込みが少ないため。去る9月に開所した新規認可保育所において入所人数が少ないこと等。

問 待機児童数、保育士不足の状況は

答 令和元年12月1日時点の待機児童数は、122人。保育士は、公立保育所3か所において9人、私立保育所3か所において5人、合計14人不足。

問 保育の無償化の対象施設と対象人数は

答 対象施設は、認可保育施設15か所、公立幼稚園4か所、認可外保育施設14か所、ファミリーサポートセンター1か所、病児保育施設1か所。対象人数は、令和元年12月1日時点で1千101人。

その他、次の質問をしました。
液晶看板設置について



みやぎと ひろし 宮里 廣 議員

Q 防災研修センターの設置はできないか

A 現時点では施設整備の計画は無い。

北谷町町制施行40周年記念事業について

● 副役場庁舎入口に高さ約3.5メートルの時計台を設置できないか

● 本町は、1980年（昭和55年）4月1日の町制施行以来、来年の令和2年（2020年）で40周年を迎える。この40周年の節目の年を町民と共に喜び祝い、北谷町町制施行40周年記念式典及び祝賀会

を開催する予定。庁舎入口への時計台設置については、財政的な課題も生じるため、町制施行40周年記念事業ではなく、今後の整備事業の参考とする。

● サンセットビーチ入口及びアメリカンビレッジ付近に電光掲示板（デジタルサイネージ）を設置できないか

● 電光掲示板（デジタルサイネージ）の設置については、



北谷町にデジタルサイネージの設置を強くのぞむ！

その場所の立地性等から観光情報・イベント情報の発信に適していることや防災や公共情報等の行政広報の観点からみても、情報発信の媒体多用化の必要性があると認識している。デジタルサイネージの将来的な設置に向けて、その有効性や活用方法、財政的な面も含めて調査研究を継続する。

産業まつりを問う

● 特徴と意気込み、活力は

● 北谷の産業まつりは、2日間で、延べ約1万8千人の来場者（1日目7千503人、2日目1万610人）があった。このまつりは、本町の商工会、観光協会、漁業協同組合、飲食業組合を中心に、地場産業の展示、販売、PR等を通じて地域産業を紹介し、町内の産業振興を図る目的で開催されているイベントである。特徴として、町内の飲食店が集まり、飲食物のメニューも豊富に堪能でき、ステージ上の催しものもある。各特設テントでは、各種体験事業など、北谷町の事業者が一同に集るイベントとなっている。



2019年11月9日 北谷町野球場前広場
(北谷町観光協会ホームページより)

● その他、次の質問をしました。

- 本町の姉妹都市提携について
- 庁舎内喫茶店「ハーモニー」跡の活用について

一般質問

質問方法は、効率的な議会運営を目的に、質問する議員があらかじめ議長をとおして町当局に質問の趣旨などを知らせる「通告制」を採用し、議員はその内容に添って質問します。

Q 留学派遣事業の資格要件の見直しは

A 英国派遣事業は現状どおり、ハワイ短期留学は現在見直し検討中。



一般質問

一般質問の質問時間および回数は、答弁時間を除き20分以内で、時間内であれば何回でも質問することができます。

子ども医療費、高校卒業まで無料化について

問 高校卒業まで子ども医療費を無料にすることはできないか

答 高校卒業までの子ども医療費助成の拡充については、現在、予定はない。現物給付方式導入後の医療費等の動向や各保険制度への影響を考慮していく必要がある。本町としては、子ども・子育て支援計画の基本目標である「健やかな子どもの育ちを応援する環

境づくり」を実現するため、引き続き子どもの健康情報、小児電話相談事業（#8000）の普及を図るとともに、令和2年4月に設置する母子健康包括支援センターにおいて、新たに児童の健康に相关性の高い「母体の健康対策」を始めとする保健対策に重点的に取り組んでいく。

問 高校卒業まで子ども医療費を無料にした場合、通院のみ、入院のみ、通院と入院両方無料としたときの費用は

答 国民健康保険加入者の医療費実績データを基にした推計値によると、通院のみ無料の場合、約1千130万円の増額、入院のみ無料の場合、約460万円の増額、通院及び入院両方無料の場合、約1千590万円の増額となる見込み。

防犯・防災について

問 防災無線放送で、台風避難情報や町内の催し物等を放送しているが、メールやラインアット等SNSも活用できないか

答 先進事例調査を行い、メリット・デメリットを整理した上で、可能な限り早い時期に導入できるよう取り組む。

問 不審者情報や空き巣情報等もSNSを活用できないか

答 導入に当たっては警察からの緊急情報等も発信できるように関係機関等と調整していきたい。

問 防災ラジオの貸与について、施設・事業者・個人等、貸与している数は

答 町民への貸与は64台。

問 住宅用火災報知機について、高齢者世帯や低所得者世帯の設置状況は。設置費用の助成はあるのか

答 設置状況の内訳等に関しては、把握していない。高齢者世帯、低所得者世帯への住宅用火災報知機設置における助成は無い。



全世帯に火災報知機の設置助成を

その他、次の質問をしました。

- ・白比川氾濫による被害について
- ・北谷町文化財展示室及び登録文化財等について

H30.4~ 北谷町 こども医療費助成制度

中学3年生まで
医療費無料化始めます



こども医療費を高校卒業まで無料にできないか



仲地 泰夫 議員

Q インターネット・ゲーム依存症について、取組と対策は

A 信頼関係づくりを大切に、スクールソーシャルワーカーを通じ保護者へ助言をしていく。

11月22日の集中豪雨災害について

問 対応は適切に行われたか。緊急時の道路冠水など町民への情報を発信する広報体制や反省教訓とするところは

答 今回の白比川氾濫は、急激な河川の増水による氾濫となり、早急に対応するため担当職員で配備にあたり氾濫が起きている状況の中で二ライ消防員、沖縄警察署員が地域住民の安全の確保にあたった。状況から防災無線、エリアメールなどで避難を促すことは危険と判断。現況の把握と情報収集にあたった。緊急時の注意喚起は関係部署と連携を図り気象情報に細心の注意を払い迅速に地域住民への避難情報等を発信していきたい。

問 今回の災害の特徴は

答 大雨警報が発表された23時1分には、既に白比川が氾濫。降水量の割には、突発的に集中して短時間に降ったものと推測。白比川の土砂堆積が氾濫原因の一つではないかと考

問 今後の対策や課題は

答 白比川の堆積土砂の除去及び川沿いの高木の除去並びに転落防止のフェンスの再構築を早急に対応。



氾濫後の白比川の様子。早急な対策を望む

不登校とネットゲーム依存症との関係を問う

問 不登校とネットゲーム依存症との関係性は

答 不登校とも密接な関係があると考えられる。

問 本町の小中学生のネットゲーム依存症と疑われる事例は。教育委員会の認識は

答 1日5時間以上ゲームをしている生徒に、起床時間、就寝時間、ゲーム開始時間、ゲーム終了時間をノートへ記載させ時間を意識させることで生活リズムの改善につながった事例がある。不登校生の要因として「睡眠障害」

「昼夜逆転」「ゲームやYouTube」等があり、インターネット・ゲーム依存症の疑いがあると捉えている。

問 学校における取組、対策を問う

答 予防策として、誰もが安心して通える居場所のある学級、学年づくりを進めつつ「気になる子どもへの支援」に取り組んでいる。依存症の疑いがある子どもに対し、信頼関係づくりを大切に具体的な行動を一緒に検討することが大切だと考える。家庭環境が重要となる

ためスクールソーシャルワーカーを通じて保護者へ助言していく必要がある。

その他、次の質問をしました。
・発達障がい児の支援について
・子育て支援政策について

北谷町青少年支援センター

更新日：2018年2月21日

北谷町青少年支援センターでは、いじめや不登校、怠学、非行、家庭問題等、子どもとその保護者が抱える様々な悩みについて、電話相談や来所相談、家庭訪問等をはじめ様々な形で支援を行っております。また、学習上の問題を抱える子どもたちへ個別の学習支援も行っており、これまで多くの子どもたちが高等学校や大学、専門学校へと進んでいます。

ちやたんニライセンター2階

いじめや不登校など子どもたちの支援を行っています。(北谷町ホームページより)



とくち まさし 議員
渡久地 政志

Q 県道24号線バイパス整備事業、県との当初の調整はどうなっていたのか

A 事業期間中に返還されることを前提に協議を進めてきた。



早期整備が望まれる県道24号線バイパス

問 現在の進捗状況を伺う
答 今年度事業の工事は、ポリテクセンター前の副道整備を予定。設計は、キャンプ桑江内の立ち入りについて米軍との調整が整わず、実施に至っていない。次年度の工事予定は、本線の一部の仮設道路整備と副道の一部の仮設道路整備を予定。設計は、今年度予定していた道路詳細設計及び橋梁予備設計を実施するとの回答を受けている。

県道24号線バイパス整備事業について

問 当初の事業計画で県との調整はどうなっていたか

答 平成15年度当時は、S A C O 最終報告により、キャンプ桑江南側の返還時期が平成19年度末とされていたことから、バイパス事業期間中に返還されることを前提に協議を

進めてきた経緯があるが、平成25年度に発表された統合計画により、キャンプ桑江南側の返還時期が大幅に遅れ、2025年度（令和7年度）となり許可が必要な状況となっている。

庁舎防災訓練について

問 庁舎防災訓練を行う考えは
答 庁舎防災訓練については、関係部署との連携を図りながら実施する。

問 庁舎で火災発生した際のマニュアル等があるか

答 北谷町役場消防計画を策定しており、火災が発生した際のマニュアル化等については、同計画に記載している。同計画は、現在、見直しを行っており、見直し後は同計画に基づき消防訓練を実施する予定。



役場地下1階にある採水口

通学区外就学について

問 転居に伴う小中学生の通学区外の許可期間の緩和ができないか

答 保護者の要望等もあることから、中学校においては「卒業まで」に緩和できないか調査・研究している。

水道料金について

問 水道料金の基本料金を非課税世帯に対し減免の考えはないか。また、非課税世帯へ基本料金を減免した場合の額はどの程度になるか伺う

答 適切な受益者負担の観点からも現段階での非課税世帯への減免適用は厳しいものがある。非課税世帯へ基本料金を減免した場合の額は、年間で2千453万5千224円。

その他、次の質問をしました。
・戦後75年の取組について



おひさま 議員
大浜 ヤス子

Q ハーモニーが9月に営業を終えた。今後の運用は

A 今後は、企画提案型の募集を考えている。

福祉行政について

問「ニライの里」に短期入所施設の設定が必要と思うが、町としてはどのように考えているか

答町内に1か所目の短期入所施設が開設されたところ。より重度の障がい者の受け皿の役割を担うものとなっている。

問「ニライの里」は築何年になるのか、建替えの計画はあるか。建替え時に短期入所施設の設置も可能か伺う

答事務所棟は築28年になる。現時点で建て替えの計画はない。安全確保のために必要な修繕等は行っていく。

問保護者会が提出した要請書の中に独立に向けての提案があるが、独立の移管に向けてどのような指導助言を行っているか

答町が指導を行う立場ではないが、町としてどのような協力ができるのか、社会福祉協議会と話し合っていきたい。

子育て支援について

問本町のいじめの実態と対策について伺う

答今年度10月までのいじめの芽や兆候を含めたいじめの認知件数は、小学校で199件、中学校で20件。そのうち、保護者へ連絡したり、相談会を実施した件数は、小学校で19件、中学校で4件。

商・観光業振興について

問子ども食堂（おひさまカフェ）について、何年度までの事業か、担当課としての支援が望まれるか

答平成28年度から令和3年度まで。担当課としての支援は、おひさまカフェに係る費用補助、おひさまカフェの実施上の課題や要望等について関係する機関との連絡調整を実施している。

問うみんちゅワーフの現状について伺う

答令和元年12月時点、うみんちゅワーフ入居率は、面積比で82%。今後は、空き区画や公共部分に係るうみんちゅワーフの利活用について検討を進めていく。

問砂辺馬場公園向けのウォーキング道は、ススキヤサシ草、雑



更なる利活用が望まれるうみんちゅワーフ



雑草が生い茂った砂辺馬場公園向けウォーキング道

草等が生い茂っている。担当課によればその場所は、県の管轄で本町は手を出すことができないとのこと。県から委託を受けることは可能か

答県の管理部分を受託するにあたっては、管理の内容や維持費用など県との各種協議が必要。雑草等の処理は、県中部土木事務所に対し、速やかな対応をお願いしたところ。

Q 少子高齢化対策の取組と方向性は

A 次年度以降、本町が目指す姿と今後の方向性を示す「新たな戦略」を策定し、当該戦略に基づく各施策を展開していく。



てるや まきはる
照屋 正治 議員

一般質問

北谷町の11行政区、平均加入率

平成26年度	46.7%
平成27年度	45.7%
平成28年度	44.8%
平成29年度	43.7%
平成30年度	43.7%

加入率の高い行政区

57.2%

加入率の低い行政区

19.9%

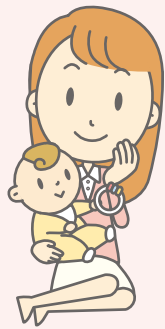
町全体の一人世帯の件数

4,527世帯

答

問 直近5年間の自治会加入率の推移（11行政区の平均と加入率の高い、低い割合）と一人世帯の件数を伺う

自治会加入率の現状と少子高齢化対策について



問 少子高齢化対策の取組と、本町が目指す姿、現状と課題、今後の方向性

答 本町では少子高齢化を含む人口減少対策として、平成28年3月に、人口の現状を分析し、人口に関する町民の認識を共有し、今後目指すべき将来の方向と人口の将来展望を示す「北谷町人口ビジョン」と北谷町人口ビジョンで示した将来展望を実現するため、今後5年間の目標、施策の基本的方向、及び具体的施策・事業を示す「北谷町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、取組を推進。北谷町人口ビジョンにおいて推計した将来人口推計値と住民基本台帳に基づく人口に乖離が生じ始めており、現在、本町の人口動態の現状と課題を分析するための業務を実施する。

近年の騒音状況と外来機飛来時の比較

直近の3年間に町内の5測定局で計測された航空機騒音の発生件数						
	上勢頭	宮城区	砂辺区	桑江区	北玉区	合計
平成28年度	1万4,977回	1万9,445回	2万9,099回	5,026回	6,493回	6万8,040回
平成29年度	1万7,540回	2万1,718回	2万4,974回	6,124回	7,701回	7万8,057回
平成30年度	1万4,448回	1万9,402回	2万446回	5,559回	6,295回	6万6,150回

答

問 近年の騒音状況と外来機飛来時の比較を伺う

基地問題対策等について

外来機飛来時の騒音状況は

F-35A戦闘機が配備される前月、平成29年9月の1日当たりの騒音発生回数					
平成29年度	上勢頭	宮城区	砂辺区	桑江区	北玉区
	47回	55回	55回	13回	20回

F-16戦闘機が配備される前月、平成29年4月の1日当たりの騒音発生回数					
平成29年度	上勢頭	宮城区	砂辺区	桑江区	北玉区
	43回	56回	69回	13回	19回

F-35A戦闘機が暫定配備、平成29年10月～平成30年度5月5日までの期間1日当たりの騒音発生回数					
平成29年度	上勢頭	宮城区	砂辺区	桑江区	北玉区
	51回	62回	70回	20回	24回

F-16戦闘機暫定配備、平成29年5月4日から8月11日までの期間の1日当たりの騒音発生回数					
平成29年度	上勢頭	宮城区	砂辺区	桑江区	北玉区
	45回	63回	71回	15回	19回

F-35A戦闘機が駐留している期間は4測定局において、2回から15回、騒音が増加した

F-16戦闘機が駐留している期間は4測定局において、2回から7回、騒音が増加した

その他、次の質問をしました。スポーツ振興等について



あはごん ひろし
阿波根 弘 議員

Q 白比川浸水対策については

A 白比川の氾濫による対応、対策として、現場を確認した上で、11月29日に沖縄県中部土木事務所へ要請を行った。

白比川河川事業の進捗は
問 町として何ができるか、その対策について伺う
答 北谷町地域防災計画の風水害等災害時の対応は、気象情報等により災害の発生が予想される事態であるが、災害発生まで多少の時間的余裕がある

るときの配備基準内容であり、今後、緊急時には注意喚起を関係部署との連携を図り、急激な災害に対応するため迅速に取り組んでいく。
キャンプ瑞慶覧の白比川沿い倉庫地区について
問 金武町キャンプハンセンに



白比川河川氾濫後の様子

移転が決まっているが、返還の状況や今後の日程について問う
答 地権者の皆様方が、有効かつ合理的な土地利用が図られるよう、返還後直ちに国による支障除去作業が返還実施計画に基づき行われる。支障除去作業期間については、各施設・区域の規模や環境等により異なることから、引き渡し時期についても未定。

県道24号バイパスを問う
問 県道24号線バイパス（北谷町と沖縄市4・3キロ間の東西連結道路）、その事業の進捗状況は
答 今年度事業の工事は、ポリテクセンター前の副道整備を予定、これまで2度の発注を行ったが不調となっており、現在3回目の発注手続中であるとの回答。県道24号線バイパスの重要性に鑑み、事業を実施する沖縄県中部土木事務所や沖縄県土木建築部へ要請、さらには、米軍基地立入許可の実現に向け、沖縄防衛局、防衛省、外務省、米軍に対し、直接町長が面会し、幾度となく要請を行っているが、今後も県道24号線バイパス事業の進展に向け、強力に働きかける。
問 買い取りをした県道24号バイパス沿いの、県有地は生い茂ったススキの中がチリ捨て場になっている。その辺の整備状況を伺う
答 県道24号線沿い県有地は、雑草等の繁茂により近隣住民



早期整備が望まれる県道24号線バイパス

の生活環境に悪影響を生じさせている状況を御指摘された。当該県有地の近況については、歩道など住民生活に支障を来していた箇所の一部は草刈をしたが、フェンス内などの大半はまだまだ不良な状態。管理を行っている中部土木事務所に対し、引き続き適正管理についての依頼を行う。

Q 在沖米軍と各自治会の文化交流事業を行う考えは

A 要望があった場合は、町としてどのような対応が可能か検討していきたい。



またよし ともかず 又吉 朋和 議員

一般質問

在沖米軍と文化、教育の文化交流事業を伺う

問 在沖米軍と町内小中学生の文化交流事業を行う考えはないか

答 どのような内容でプログラムを実施するのか、教育課程にどのように位置付けるのか等、事前の打ち合わせが必要で、急な申し込みへの対応は難しい。交流依頼については、本土からの修学旅行や海外からも毎年きているが、町としての文化交流事業もあり、ほぼ受け入れられてない状況。



在沖米軍による交通安全ボランティアのようす

嘉手納飛行場に関する三市町連絡協議会、沖縄県軍用地転用促進・基地問題協議会について伺う

問 三連協及び軍転協の具体的な意味を伺う

答 嘉手納飛行場に関する三市町連絡協議会、いわゆる「三連協」は、嘉手納飛行場の所在する北谷町、嘉手納町、沖縄市の首長と議会議長で構成する組織で、嘉手納飛行場に関する諸問題のうち、三市町の共通課題について共同で対処することを目的。基地を抱える関係自治体が連携・協力し、国や米軍への抗議・要請をはじめ、様々な基地問題の解決に向けて取り組んでいくことは、大変意義のあるものと考えている。

問 三連協による、米軍三沢飛行場の視察の目的は

答 東北防衛局三沢防衛事務所、米軍三沢飛行場及び三沢市を訪れ、航空機騒音や事件・事故といった基地から派生する諸問題、地元自治体と基地と

の交流、訓練移転等について視察してきた。



三連協による米軍三沢飛行場の視察

スポーツを核とした街づくりを担う多機能複合型交流施設について

問 地域の交流空間としての多機能複合型交流施設を調査、研究、建設する可能性は

答 本町公共施設等総合管理計画に基づき、個別計画の策定が進められている。「防災減災施設としての機能を付与したり、商業施設、公共施設等と併設して多機能複合型交流施設化」については、各種行政サービスの機能連携や民間活力との連携、近隣市町村との連携、サンセットビューライン構想の具現化による安全・安心で暮らしやすいまちの形成と財政負担の軽減を目指す、本町独自のスマートシティを推進していく。



たかやす かつなり
高安 克成 議員

Q 水道水汚染について水域調査の場所の選定理由は

A 「徳川排水路」と「ホースガー」の検査。
有機フッ素化合物の一種が検出された嘉手納基地を流域とするため。

水道水汚染を問う

問 沖縄県衛生研究所の調査でPFOS、PFOA、PFHXS以外の有機フッ素化合物が中部河川から検出されているようだが、水道水内に含ま

れている可能性があるか
答 沖縄県衛生環境研究所が平成26年に調査した内容において、18種類の有機フッ素化合物を測定しており、中部河川は長田川、比謝川、天願川、牧港川を測定。長田川と牧港

川からの7種類、比謝川及び天願川から10種類の有機フッ素化合物が検出されている。沖縄県企業局において河川、原水及び浄水を測定しているが、それ以外の有機フッ素化合物は測定していないことから不明である。

水質の検査を行ったホースガー



問 その後の本町の対応や県・国の動きは

答 上下水道部下水道課として、6月議会後の6月25日火曜日に沖縄県企業局へ要請書を提出。

高等学校入学者選抜における定員内不合格者について

問 町内における近年の高等学校入学不合格者数の把握はしているか

答 本町立中学校における進路状況については、高等学校等への進学者数及び未進学者数について報告を受けているが、高等学校入学不合格者数及び未進学者数の内訳については把握していない。

県において基準値の設定を要請。防衛省及び環境省に対しては基地内への立ち入り調査を要請。国においては、厚生労働省が2020年4月を目途にPFOS(ピフオス)及びPFOA(ピーフォア)の目標値の設定を行うことを検討しているとのこと。

障害の有無にかかわらず高校入学の公正・公平な選抜を求める



その他、次の質問をしました。

- ・道路行政について
- ・学校給食センターと会計年度任用職員制度について

Q ニライの里の社協と行政の関係は

A 「ニライの里」は、町の障がい者に対する福祉の担い手として活動し、町はその運営を助成。



仲柴真 恵美子 議員

福祉行政について

問 ニライの里は社会福祉法人北谷町社会福祉協議会の運営となっているが、その経緯と行政との関係性は

答 障害者自立支援法が施行され、平成21年に、新体系の障

害福祉サービスの事業所として県指定を受けている。国、県及び市町村の公費による報酬を財源として事業を行っており、平成22年には「青空」を統合し、現在の形態となっている。平成22年の「青空」と「ニライの里」との統合の際、安定的な運営には時間を要すると考えられたことから、「ニライの里」が安定的な運営ができるまでの間ということで、町有財産である土地及び建物を無償で貸与すること、町が運営の自立を支援し、現在に至る。



安定的な運営が望まれる「ニライの里」

問 ニライの里が運営していた庁舎内の喫茶店「ハーモニー」が閉店しました。その開店の趣旨とこれまでの運営の経緯と行政

の関わりは。また、閉店後のニライの里の現状は

答 本庁舎が建設された平成10年に、北谷町社会福祉協議会からの要請があり、令和元年9月まで運営。社会福祉協議会においては、当初、喫茶室「ハーモニー」を、母子世帯の雇用や「ニライの里」利用者の社会参加と自立をめざす実習の場と位置づけ、販売については「ニライの里」の製品の販売開拓につながり、さらに、喫茶室等の収益を社会福祉協議会の活動財源とすることで、町民の福祉向上に寄与することを目的に運営してきた。



閉店した役場庁舎内喫茶室「ハーモニー」

問 ボランティア団体ハッピーによる子ども食堂が上勢桑江児童館で実施されていますが、拠点であった商工会ホール裏の加工所が老朽化のため取壊されることになり、調理器具や調味料等の保管場所が無くなり困っているとのことですが「ハーモニー」あとを子ども食堂の拠点として活用できないか。また、休止状態の町婦人連合会の復活を含む女性団体協議会の発足の拠点として共同使用の考えはないか

答 喫茶室「ハーモニー」あとは、来庁者への利便性向上及び職員の福利厚生を目的に北谷町役場庁舎施設を活用した歳入の確保等を勘案し入居者を決定したい。

その他、次の質問をしました。

- ・子育て支援について
- ・災害対策について
- ・住居表示事業について



た ば ち ゃ ん ち ゃ ん 健 義 議員

Q 白比川氾濫への早急な対応が必要。対応は具体的にどうするのか

A 緊急時における注意喚起を関係部署と連携し、急激な災害に対応するため迅速に取り組む。

駐留軍用地の返還と跡地利用と環境問題

施政方針において、駐留軍用地の跡地利用は、返還時期や地理的条件などの各種条件を踏まえ、地権者の意向を十分に尊重しながら跡地利用の推進を図り、特に傾斜地等の貴重な既存緑地の保全や国道58号の拡幅事業、県道24号線バイパス整備事業は引き続き地権者や国・県との連携を図り、円滑に事業が推進できるような協力体制を維持していき、キャンプ瑞慶覧施設技術部地区内の倉庫地区の一部等は、令和元年度に返還が予定されていることから、北谷城等の貴重な歴史的資源の保全に向け、引き続き国史跡としての指定、活用に向け協議を進めるとともに、立入調査が実現できるように求め、また、当該地区における北側平坦部の活用は、地権者と意見交換を重ね、地権者と共に跡地利用推進に努めると述べている。そこで、今年の3月に倉庫地区地権者からの4つの要望について、回答が出された。

問 地権者からの切なる願いは、北谷町主体の公共施行による跡地開発であります。町長の御所見は

答 平成30年に本町へ地権者会より要望書が提出された。本町では同要望書に対し、迅速かつ円滑に合意形成が図れる手法の「組合施行」が適当である旨回答した。しかし、再度地権者会より、町施行主体を要望とする内容の要請書が提出された。引き続き地権者会と勉強会を進め跡地利用に係る方向性の確認及びその支援を図る。

問 北谷城は、立入踏査が令和2年1月末まで許可となっておりませんが、その後はどういう計画か。日米協議での統合計画は来年3月での返還計画だがスケジュールは

答 沖縄防衛局は統合計画で示された返還時期である今年度末を目標に現在返還作業に取り組んでいるとのこと、具体的な返還時期、返還ラインはまだ示されていない。

問 白比川整備計画は令和2年



氾濫した白比川沿いの壊れたフェンス

から令和3年改修工事予定だが、今後の進捗状況は
答 基地内の土壌汚染調査や支障物の除去等を行った後に、河川改修工事に着手し令和5年度完了を予定。

その他、次の質問をしました。
・防災対策について

友利勉 議員
新垣千秋 議員
仲地泰夫 議員

11月22日 白比川氾濫による 浸水被害について

阿波根弘 議員
高安克成 議員
田場健儀 議員

～浸水被害の状況や対応等、様々な角度で6人の議員が一般質問～

地域住民から連絡があり、23日には多くの議員が現地の状況を確認した。一般質問では河川沿いの住民の声を訴え、安全・安心を第一に早急に対応するよう強く求めた。また、今後の対策について、情報発信の方法や災害時要援護者の対応、消防団や自主防災組織の活用方法、白比川河川改修事業への提言、二級河川であることから県との連携等を各議員の視点で再質問した。

(会議録は、北谷町議会ホームページに掲載します。)

緊急な対策措置は

- ① 白比川の堆積土砂の除去
- ② 白比川沿いの高木の除去
- ③ 白比川氾濫により破損した宇地原区内の河川転落防止フェンスの復旧(※12月中旬に復旧済み)

令和2年3月31日、北谷城を含む米軍キャンプ瑞慶覧施設技術部地区内の倉庫地区の一部の返還が決まったことから白比川河川改修工事の進展も期待できる

県道24号線バイパスの進捗について

提出者：阿波根 弘 議員 玉那覇 淑子 議員
賛成者：又吉 朋和 議員 仲地 泰夫 議員 與儀 誠 議員
友利 勉 議員 渡久地 政志 議員

全会一致で
原案可決!

県道24号線バイパスをめぐっては、2018年5月に県が測量調査等のため、米軍にキャンプ桑江への立入調査の申請をしたが、現在許可が出ていない。立入調査ができない理由として「返還合意されていないキャンプ瑞慶覧の一部区域があるため」と説明をしている。県道24号線バイパスは北谷町において、非常に重要な路線であることは言うまでもない。北谷町が防災拠点として計画をしているニライ消防の移設、給食センターの設置の関連性からも早めに測量、土質調査を求めている中、意見書を提出し、県道24号線バイパス早期整備の積極的な対応を求めていきたいと考える。



県道24号線バイパス早期整備に対する要請行動

12月26日、沖縄県へ意見書を提出し要請を行った

県道24号線バイパス 早期整備に関する意見書

道路は、市民が安全・安心に暮らし続けることのできる社会を構築し、効率的な経済活動を行うため、最も基本的かつ重要なインフラです。

県道24号線は、道路が著しく蛇行しており、その上、幅員も狭小で歩車道区分が明確でなく、交通安全上も早期の整備が求められたことから、県道24号線バイパス整備が決定されるものとなった。

また、県道24号線バイパスは、本町と沖縄市の東西区間を連結する「はしご道路」として位置付けられ、都市間の交流、広域道路網の形成、防災の面から非常に重要な路線であります。

しかしながら、沖縄県が県道24号線バイパス整備のため、平成30年5月に申請した米軍キャンプ桑江の一部を含む整備区間の測量や土質調査の立入りが、整備予定区間に返還予定のない米軍基地の一部が含まれているとのことから、米軍の許可が得られない状況となっている。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和元年 12月19日

沖縄県は令和元年度中に立入りの許可が得られない場合、当該調査設計業務を委託した事業者との契約を終了するとの方針であり、米軍との協議が折り合わず、立入時期のめどの立たないうちは、調査は困難とのことである。

県道24号線バイパスの整備の遅れは、本町のまちづくりの推進に大きく影響するものであり、一日も早い整備が望まれる。

県道24号線バイパス整備により、地域住民が迅速かつ円滑で安全に移動できる避難道路としての交通機能が向上し、住民の生命及び財産を守る重要な道路となり、さらには地域の文化・観光資源を活用した地域活性化が図られるものとして期待されている。

よって、県道24号線バイパスの早期の整備完了を目指すべく、積極的な措置を講ずるよう要請する。

沖縄県中頭郡北谷町議会

あて先

沖縄県知事

国内最大級ダンス大会 日本一の栄冠！

[dance studio M.I.L.K.]
校長 仲村 こづえ

北谷本校を拠点に、活動するダンススクールです。昨年は、日本最大の規模で行われる大会で沖繩初となる日本一に輝きました。チャリティーイベント活動では、町内の行事等にも地域へ披露する場として積極的に客演として参加しています。私達が11年間変わらず子供達に教えているのはダンスを通して、挨拶や先輩・後輩の在り方、文武両道の大切さです。ダンスだけではなく、人としての成長を一番大事と考えています。

町議会に関心を持って頂きたいのは、昔から北谷町はインターナショナルな地域なので、言葉が通じなくても、リスペクトしあえるコミュニケーション方法でもあるダンスを通して、地域・観光などの文化交流をもっと支援して頂きたいと思います。
また、ダンスが必修化になり興味を持つ子供達が増えま

した。しかし、経済的な理由等でダンスを諦める子供達が多いのも現状です。ダンスは体全体を動かすのでコーディネーション（運動神経能力）向上に大きな効果があり学力向上にも期待ができます。沖繩でもダンススクールが学べる環境が増えてきているので、学力向上にもつながる施策として子供達への何らかの支援等の取組をお願いします。



令和2年3月定例会に傍聴に行こう!!

令和2年3月3日(火)から開催予定

インターネットで町議会を知ろう!!
議会の日程についてもホームページでお知らせしております。

本会議を行う議場では、手話通訳及び補聴装置を御利用になれます。

北谷町議会

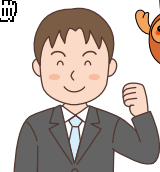
検索



- 手話通訳は、傍聴予定日の7日前までに議会事務局へお申込みください。
- 補聴装置は、傍聴受付の際にお申出ください。議場は役場の4階です！



あなたも町議会を傍聴してみませんか？



後記

新年明けましておめでとうございます
2020年は「東京オリンピック」が開催されます。町民の皆様にとっても素晴らしい年になるよう心から祈念申し上げます。

さて、議会広報調査特別委員会は、新年から議会広報編集作業を始めています。昨年は全国町村議会の議会広報研修会等にも参加し充実した年でしたが、本年は記念すべき100号が発刊されます。「議会だより」は、これまでの北谷町議会の歴史と功績が詰まった北谷町議会のあり方を示す広報誌だと考えています。現在、北谷町議会内で取組が検討されています。是非、記念すべき100号に期待していただける幸いです。
委員全員で2020年も議会に関心が持てる広報誌づくりを頑張りますので「議会だより」を宜しくお願いします。

議会広報調査特別委員会
委員 渡久地 政志

ご意見・ご感想、又はお問い合わせ

北谷町議会事務局 ☎ (098) 936-3382

☎ (098) 936-9712